

2026年 シラバス

履修規定	選択必修課目 専門教育科目	授業課目	メイクアップ技術
履修学年	2年	コース	理容科
担当教員	小山民恵	経歴	教員
授業時間数	28	授業方法及び場所	講義 実習 校内

1. 教科・科目の目標（到達目標）

- ・基礎化粧品を用い、肌そのもののお手入れと保護を目的とし、整えることは、現代においては、男女を問わず身だしなみの一つと捉えられている。
単に、美化するという観点からではなく[正しく肌の健康を守る]という観点からのお手入れ法を学ぶことを目的とする。
- ・安心安全な技術を提供するための知識の習得を目指す。
- ・衛生管理の重要性を学ぶことを目的とする。

2. 学習内容

- ・スキンケアテクニックについて学ぶ
- ・マッサージの手法やパックの効用について学ぶ。(実習)
- ・眉の整え方を学ぶ。
- ・実技テスト及び小テスト等で確認する。

3. 学習方法

- ・座学による講義とともに、ウィッグを使用し、基礎となる部分を反復し、技術の定着を図る。

4. 学習評価

- ・学習態度、出欠状況の評価する。
- ・学期末テスト
- ・提出物、小テストにより評価する。

教科書	理容技術理論2 理容実習2 (日本理容美容教育センター発行)	参考文献 副教材等	シュウウエムラベ ーシック(シュウウ エムラ発行)
-----	--------------------------------------	--------------	---------------------------------

学習計画

月	学習項目	学習内容・方法
4月	スキンケアの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケアテクニック(実習)
5月	スキンケアの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・マッサージを用い肌を活性化させる
6月	スキンケアの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・マッサージを用い肌を活性化させる ・小テスト
7月	スキンケアの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・パックの効用について ・パックの種類について学ぶ(実習) ・学期末テスト
10月	スキンケアの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・眉のデザインについて ・眉の整え方の実行(実習) ・カウンセリングの重要性(実習) ・小テスト
11月	スキンケアの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・眉のデザインについて ・眉の整え方の実行(実習) ・カウンセリングの重要性(実習)
12月	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケアテクニック(実習) ・学期末テスト
2月 3月	まとめ	